

～生まれたきみに、はじめてのおいおいを、名前を贈ろう。夫婦印鑑で話題のオーダーメイドギフトsinjuから、新たに子供向けシリーズが誕生～

## 新商品「おいわいんかん」販売開始のお知らせ



株式会社ジェイ・エス・アイ(本社:山梨県南巨摩郡富士川町天神中條1086-3/代表取締役社長:齋藤 昭)は、2019年10月2日(水)にオーダーメイドギフトsinjuより子供向け商品「おいわいんかん」を発売いたしました。

当社は以前より、印鑑を使ったプロポーズ文化、入籍や挙式の際に夫婦へお揃いの印鑑、「おそろいんかん」を贈る文化を啓蒙してまいりました。今回の新商品は、授かった命に向き合い「名前」という初めての贈り物を準備するふたりに、生まれた証として印鑑、「おいわいんかん」を贈る文化の浸透をはかり、日本にしかない印鑑文化と、日本一のシェアを誇る山梨県の印鑑産業をより一層活性化することを目的としております。

### ■「おいわいんかん」とは

誕生、進級進学など、子供のこれからの「一歩」を祝して、お名前や出生日時等が記された印鑑と「お子さまへ向けた願いや想い」が刻印された印鑑ケースセット。わが子へ出産の記念として、新しい家族への贈り物として、ご出産された友達へのお祝いとして等、印鑑が必要になるさまざまな節目の場面でご利用いただける、記念品、贈答品になります。



<p>印鑑 全体</p>		<p>④</p>	<p>②</p>	<p>④</p>
<p>印鑑 ケース</p>		<p>①</p>		
<p>商品名 特徴 価格 (税別)</p>	<p>なまえ/6色(ホワイト、グレー、ピンク、ブルー、イエロー、グリーン)/「命名」をモチーフに、印鑑にお名前を印字、印鑑ケースにはアルファベットのA～Zをモチーフにした模様、苗字を名入れできる2パターンから選択可能。/ケース苗字名入れなし7,800円、ケース苗字名入れあり8,500円</p>		<p>きろく/7色(ホワイト、ブラック、ピンク、ブルー、イエロー、グリーン、レッド)/「出生記録」をモチーフに、印鑑前側面に生年月日、時刻、左側面に身長、右側面に体重を印字、印鑑ケースは数字、漢数字を描いた2パターンから選択可能。/7,800円</p>	

<p>印鑑 全体</p>			<p>印鑑 ケース</p>				
<p>商品名 特徴 価格 (税別)</p>	<p>おまもり/2素材(メープル、ウォールナット)、印鑑10柄(扇、松、梅、七宝、亀甲、菱、なす、鶴と亀、ひょうたん、千鳥)、ケース5柄(市松、麻の葉、青海波、矢絣、唐草)/「日本伝統の和文様」をモチーフに、印鑑10柄、印鑑ケース5柄のそれぞれ日本に伝わる意味の込められた和文様を組み合わせ、印鑑、ケースに彫刻することが可能。/実印21,000円、銀行印20,000円、認印19,000円</p>						

### ■「おいわいんかん」商品特徴

①印鑑、ケースに、それぞれ意味の込められた文字、柄を記すことができる

- ・印鑑、ケースに氏名を印字することができます。(参照写真①)
- ・印鑑に出生記録(生年月日/時刻/身長/体重)を印字することができます。(参照写真②)
- ・日本伝統の意味が込められた和柄文様を組み合わせ、印鑑、ケースに彫刻することができます。(参照写真③)

②日常生活で必要なお子さまの各種手続き時に使用可能

銀行口座開設、保険申込等、印鑑が必要になるさまざまな場面で認印として使用することができます。

※銀行印・実印も作成可能。(商品により異なります)

③お子さまへ向けた願いや想いを印鑑ケース内に印字することができます。言葉は全20種類(参照写真④)

1. 良いご縁に恵まれますように
  2. のびのびと、すこやかに、まっすぐに
  3. 笑顔に満ちあふれた人生でありますように
  4. 明るく、楽しく、元気よく
  5. 挨拶をしっかりと。感謝の心を大切に
  6. どんな時も、家族はあなたの味方です
- 他 ※30文字以内で自由記入することも可能です。

### ■家族のためのオーダーメイドギフトブランド「sinju」(シンジュ)について

『親』からもらった姓を大切なあなたに『授ける』、という意味からsinjuは生まれました。また、母貝の中で長年大切に育てられ、やがて成長して大きくなり、あの美しき輝きを見せる『真珠』にも掛けており、sinjuはご両親が今まで大切に育ててくれた感謝の気持ちも表しています。シンボルマークは家族が受け継がれていく系統の相関図を木の根の連なりで表現しました。



### ■山梨県の印鑑産業について

山梨県は、全国の印鑑の50%のシェア、中学校などの卒業時にもらうものは90%のシェアという、日本一の印鑑の産地です。山梨県の印鑑産業の歴史は古く、江戸時代に甲斐の国(山梨県)の領土内で巨大な水晶が発掘されたことから、水晶加工技術の発達とともに明治のはじめに地域産業として振興しました。印鑑製作に従事していた技術者が、全国を行商して印鑑の重要性、重宝さ、生活の必需品であることを説き、販路を開拓していったと言われています。習得に長い年月がかかる手彫りの技術は、「甲州手彫印章」として平成12年に経済産業大臣指定伝統的工芸品と認定されています。



＜本件に関する報道関係者様のお問い合わせ先＞

担当：齋藤 和宏 (さいとう かずひろ)

TEL : 0556-22-6788 / FAX : 0556-22-6789 / HP : <http://sinju.me/> / MAIL : [info@sinju.me](mailto:info@sinju.me)